

2026年度 愛知学泉大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
330441116	児童英語 Teaching English to Children	小倉 弘之			1	選択	4前期

科目の概要

本講座は、自立した社会人として、常に自己研鑽に取り組み、自らの可能性を高めて社会に貢献しようとする人材を育成する科目として設定されている（DP①⑤）。講義では、専門的な知識と技能を身に付け、小学校における外国語（英語）教育に携わる人材に必須の英語でコミュニケーションを図る力、実際に授業を行うために必要な知識や技術を身に付ける。（DP③）

学修内容	到達目標
① Classroom English（教室英語）を習得する。 ② 英語の発音、リズム、イントネーションを身に付ける。 ③ 発達段階に合ったアクティビティと導入法を学ぶ。 ④ 模擬授業（アクティビティ導入部分）を実践する	① 基本的なClassroom English（教室英語）を習得し活用できる。 ② 英語の発音、リズム、イントネーションを正しく運用できる。 ③ 発達段階に合ったアクティビティと導入法を知り実践できる。 ④ 模擬授業（アクティビティ導入部分）を実践できる。

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素	学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例	
前に踏み出す力	主体性	子どもの発達を理解した上で、よりよい模擬授業のために自ら情報収集ができる。
	働きかけ力	
	実行力	目標達成のために粘り強く最後まで取り組むことができる。
考え抜く力	課題発見力	模擬授業の反省点を、教員の指摘と合わせて、自身の振り返りによって発見することができる。
	計画力	
	創造力	よりよい模擬授業のために、工夫することができる。
チームで働く力	発信力	模擬授業の準備、実践において自分の意見や考えを適切な方法で伝えることができる。
	傾聴力	講義や発表を聞いて意見をまとめることができる。
	柔軟性	
	状況把握力	
	規律性	自己判断で行動せず、授業内の規定を守ることができる。
	ストレスコントロール力	

テキスト及び参考文献

- ・適宜資料を配付する。
- 参考文献・NEW HORIZON Elementary English Course 5・6（東京書籍）
 - ・小学校学習指導要領解説 外国語活動・外国語編（文科省）
 - ・外国語活動・外国語研修ガイドブック（文科省）（Google Classroom で提示する）

他科目との関連、資格との関連

「児童英語」は教科及び教科の指導法に関する科目の仕上げの科目で、「小学校英語」「外国語（英語）教授法」で獲得した知識・技術をさらに磨き、特に外国語指導に必要な総合的な英語力と英語運用力を獲得する。

学修上の助言	受講生とのルール
<ul style="list-style-type: none"> ・毎回の小テストの平均得点が評価全体の3割を占めますので、できるだけ欠席しないようにしましょう。 ・模擬授業を実践するときはグループに積極的に貢献し、協力し合って入念な準備をして授業に参加してください。 ・授業実践に必要な英語運用力をつけられるよう、英語学習を積極的に進めてください。学習方法が分からない場合は、いつでも助言、学習のサポートをしますので相談してください。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業に集中し、居眠り、おしゃべり、よそ事をしない。授業に参加していないと判断した場合は欠席扱いとなります。 ・テキストは必ず用意し、配布した資料は整理してまとめておくこと。 ・欠席等でプリントがない場合は、友達にコピーさせてもらうか研究室に取りに来るなど、事前に手に入れて授業に臨むこと。 ・20分以上の遅刻は欠席扱い、3回の遅刻は1回の欠席扱いとなります。 ・遅刻した時は、必ず理由を説明してから着席すること。

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント						
学修成果	学期末試験	筆記（レポート含む）・実技・口頭試験	0	①							
				②							
				③							
				④							
	平常評価	小テスト		20	①	✓					(獲得) 基本的なclassroom English (教室英語) に関する知識・技能：100%
					②						
					③						
					④						
		レポート		40	①	✓					(獲得) 外国語指導のための表現、活動、指導のための知識・技能：50% (活用) 上記知識の具体的活用の仕方、授業場面での活用：50%
					②	✓					
					③	✓					
					④	✓					
		成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）		30	①	✓					(解決) 提示されたテーマに関する指導案の作成、マイクロ・ティーチング：100%
					②	✓					
					③	✓					
					④	✓					
学修行動	社会人基礎力（学修態度）		10	①	✓				(主体性) 授業準備を怠らず、必要な情報を自ら収集できる。 (実行力) 目標達成のため努力できる。 (課題発見力) 自分と集団の課題を発見できる。 (創造力) 模擬授業や発表の仕方を工夫できる。 課題解決の方法を考えることができる。 (発信力) 意見を相応しい方法で伝えられる。 (傾聴力) 講義や発表、意見を主体的に聞くことができる。 (規律性) 発表、発表準備、ペアやグループワークを円滑に進めるためにルールを守ることができる。課題やその他の提出物の未提出が見られる場合は○点を減点する。		
				②	✓						
				③	✓						
				④	✓						
総合評価割合			100								

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
<p>S (優) 授業準備を怠らず、欠席せずルールを守り授業に積極的に参加し、小テスト、レポート、成果発表合計で90%以上の得点ができる。</p> <p>A (秀) 授業準備を怠らず、欠席せずルールを守り授業に積極的に参加し、小テストレポート、成果発表合計で80%以上の得点ができる。</p>	<p>レベルB (良) 授業にルールを守り積極的に参加し、小テスト、レポート、成果発表合計で70%以上得点できる。</p>

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	オリエンテーション 授業映像視聴 小学校において外国語指導を行う際のポイントについて考える	講義・演習 グループワーク	授業の進め方を説明することができる。 授業で学んだ語彙表現、文法事項を習得している。 小学校での外国語指導のポイントを自分のことばで説明できる。	(予習) 予習課題を精読してくる。 (復習) 学修内容を振り返り、ポイントをレポートにまとめる。 (提出: Google Classroom)	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
2	4 技能の訓練 ALTとの会話表現や、教室の名前、校庭の遊具の名前などを学ぶ 学習指導要領のポイントを再確認する NHEC⑤ Unit 1,2の模擬指導を体験する	講義・演習 前時のレポートに対するフィードバック ディスカッション	授業で学んだ語彙表現、文法事項を習得した。 学習指導要領のポイントについて説明できる。	(予習) 次時の学習内容 (Unit1, 2) の予習を行う。 (復習) 学修内容を振り返り、ポイントをレポートにまとめる。 (提出: Google Classroom)	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
3	4 技能の訓練 NHEC⑤ Unit3, 4の模擬指導を体験する Alphabetや英語の音声についての指導法	講義・演習 前時のレポートに対するフィードバック ペア・グループワーク	授業で学んだ語彙表現、文法事項を習得している。 Alphabetや英語の音声についての指導法について実践できる。	(予習) 次時の学習内容 (Unit3, 4) の予習を行う。 (復習) 学修内容を振り返り、ポイントをレポートにまとめる。 (提出: Google Classroom)	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
4	4 技能の訓練 NHEC⑤ Unit5, 6の模擬指導を体験する Small Talk, Teacher's Talkについて再確認する	講義・演習 前時のレポートに対するフィードバック ペア・グループワーク	授業で学んだ語彙表現、文法事項を習得している。 Small Talk, Teacher's Talkなど行うことができる。	(予習) 次時の学習内容 (Unit3, 4) の予習を行う。 (復習) 学修内容を振り返り、ポイントをレポートにまとめる。 (提出: Google Classroom)	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
5	4 技能の訓練 英語の授業案を知り再確認し、授業に必要な英語表現を学ぶ NHEC⑤ Unit5, 6の模擬指導を体験する Warm-upなどの様々な活動を再確認する	講義・演習 前時のレポートに対するフィードバック ペア・グループワーク	授業で学んだ語彙表現、文法事項を習得している。 Warm-upなどの様々な活動を知り、自ら実践できる。	(予習) 次時の学習内容 (Unit5 pp.34~39) の予習を行う。 (復習) 学修内容を振り返り、ポイントをレポートにまとめる。 (提出: Google Classroom)	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
6	4 技能の訓練 指導手順や活動について学ぶ NHEC⑤ Unit7, 8の模擬指導を体験する	講義・演習 前時のレポートに対するフィードバック ペア・グループワーク	・授業で学んだ語彙表現、文法事項を習得している。 ・基本的な指導手順や様々な活動を知り、自ら実践できる。	(予習) 次時の学習内容 (Unit7, 8) の予習を行う。 (復習) 学修内容を振り返り、ポイントをレポートにまとめる。 (提出: Google Classroom)	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
7	4 技能の訓練 NHEC⑤ アルファベットと音声に関する模擬指導を体験する 楽しく取り組める活動を通して、英語表現に慣れ親しむための授業の進め方を学ぶ	講義・演習 前時のレポートに対するフィードバック ペア・グループワーク	・授業で学んだ語彙表現、文法事項を習得している。 ・楽しく取り組み英語表現に慣れ親しむ授業の進め方について知り、自ら実践できる。	(予習) 次時の学習内容 (アルファベットと音声指導) の予習を行う。 (復習) 学修内容を振り返り、ポイントをレポートにまとめる。 (提出: Google Classroom)	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
8	4 技能の訓練 「評価」と「振り返り」の方法を学ぶ NHEC⑥ Unit1, 2の模擬指導を体験する	講義・演習 前時のレポートに対するフィードバック ペア・グループワーク	授業で学んだ語彙表現、文法事項を習得している。 基本的な評価の方法について知り、自ら実践できる。	(予習) 次時の学習内容 (Unit1, 2) の予習を行う。 (復習) 学修内容を振り返り、ポイントをレポートにまとめる。 (提出: Google Classroom)	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	4技能の訓練、外国語指導に必要な知識を獲得する。 活動内容を知り、ゲームのルール説明に必要な英語表現を学ぶ NHEC⑥ Unit3,4の模擬指導を体験する	講義・演習 前時のレポートに対するフィードバック ペア・グループワーク	授業で学んだ語彙表現、文法事項を習得している。 基礎的なゲームの説明の仕方について知り、自ら実践できる。	(予習) 次時の学習内容 (Unit3,4) の予習を行う。 (復習) 学修内容を振り返り、ポイントをレポートにまとめる。 (提出: Google Classroom)	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
10	4技能の訓練 他教科の取り入れ方や他教科に関連する身近な英語表現を学ぶ NHEC⑥ Unit5,6の模擬指導を体験する	講義・演習 前時のレポートに対するフィードバック ペア・グループワーク	授業で学んだ語彙表現、文法事項を習得している。 他教科の内容の取り入れ方について知り、自ら実践できる。	(予習) 次時の学習内容 (Unit5,6) の予習を行う。 (復習) 学修内容を振り返り、ポイントをレポートにまとめる。 (提出: Google Classroom)	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
11	4技能の訓練 NHEC⑥ Unit7,8の模擬指導を体験する 書く活動の実践	講義・演習 前時のレポートに対するフィードバック ペア・グループワーク ディスカッション	授業で学んだ語彙表現、文法事項を習得している。 書く活動の効果的な導入の仕方について知り、自ら実践できる。	(予習) 次時の学習内容 (Unit7,8) の予習を行う。 (復習) 学修内容を振り返り、ポイントをレポートにまとめる。 (提出: Google Classroom)	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
12	4技能の訓練 NHEC⑥ アルファベットと音声指導の模擬指導を体験する	講義・演習 前時のレポートに対するフィードバック ペア・グループワーク ディスカッション	授業で学んだ語彙表現、文法事項を習得している。 アルファベットと音声指導の効果的な指導について知り、自ら実践できる。	(予習) 次時の学習内容 (アルファベットと音声指導) の予習を行う。 (復習) 学修内容を振り返り、ポイントをレポートにまとめる。 (提出: Google Classroom)	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
13	4技能の訓練 マイクロ・ティーチング①	講義・演習 発表・ディスカッション	授業で学んだ語彙表現等を用いてマイクロ・ティーチングができる。	(予習) マイクロ・ティーチングの指導計画立案・準備 (復習) 互いのマイクロ・ティーチングの振り返り (提出: Google Classroom)	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
14	4技能の訓練 マイクロ・ティーチング②	講義・演習 発表・ディスカッション	授業で学んだ語彙表現等を用いてマイクロ・ティーチングができる。	(予習) マイクロ・ティーチングの指導計画立案・準備 (復習) 互いのマイクロ・ティーチングの振り返り (提出: Google Classroom)	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
15	実際の授業VTRから学ぶ	講義 授業VTRを視聴しての考察	授業VTRを視聴し、その優れている点や改善点などについて指摘できる。	(予習) 予備資料 (事前配布) を熟読しておく。 (復習) 授業VTRについての考察についてのレポート作成 (提出: Google Classroom)	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力